

# 北アイルランド議定書の実施交渉の各論点に対する英国政府の評価

## 医療品の供給

- 最も進捗の見られる分野
- 議定書の対象から医療品を除外することが直接的解決策としつつ、EU規則の改正を伴う欧州委の提案を前向きに検討
- 12月17日付の欧州委の提案を前向きに捉えるも、より詳細な文書がないため確信を持った判断が難しい

## 通関手続き・衛生植物検疫措置

- 進捗のあまり見られない分野
- 10月の欧州委の調整案を交渉の最初のステップと捉えつつも、専門家の分析によると説明されているほど十分な効果を持たず、解決策の見通しが立っていない

## 製造品関連基準

- 建設的な議論が実施できていない分野
- 北アイルランドに製造品を上市するグレートブリテン島の事業者への規制を巡る負担について、今後、英国とEUの規制の差が生じるにつれ、さらにその負担が大きくなる

## 補助金管理制度

- 限られた議論しかできていない分野
- 2019年、北アイルランドがEU補助制度の対象となり続けるという議定書の規定に双方が合意したものの、その後の動向を踏まえ、より適切な措置を取り決めることが必要

## VAT・物品税制度

- 比較的建設的な議論が進んでいる分野
- 北アイルランドが他の英国の地域と同様、英国のVAT・物品税制度のもとで適切な恩恵を確保する方法に到達することが必要

## ガバナンス

- 解決策が必要な分野
- 議定書に関する紛争について一方の裁判所の判断を仰ぐのは適切ではなく、離脱協定で既に取り決めてあるとおり、独立した調停手続きを取る仕組みとすることが必要

(出所) 英国政府発表を基にジェトロ作成